

重要事項説明書

【当社ファンドへの投資リスク】

当社のファンド(匿名組合)は株式・有価指数先物・オプション取引・外国為替証拠金取引等の値動きのある金融商品に投資しますので、基準価額は変動し、元本が欠損する恐れがあります。

【匿名組合に係るリスク】

・信用リスク

匿名組合契約においては営業者の財産の所有権はすべて営業者に帰属し、匿名組合員たる投資者はこれに関して持分又は所有権その他いかなる権利も有しておらず、営業者に対して債権を有しているにすぎません。よって、営業者たる当社につき、これらの法的倒産手続が開始した場合には、お客様たる投資者は他の一般債権者と同様の地位に立ち、その出資の一部又は全部が回収できないおそれがあります。

・関係法人等に関するリスク

匿名組合は、匿名組合出資の営業者その他の関係法人、及びそれら以外の主要な法人(以下「関係法人」と総称します。)の業務の懈怠若しくは契約上の義務の不履行、又は財産の状況の変化等を直接の原因として、収益の低下及び元本の欠損が生ずるおそれがあります。また、関係法人の倒産は本匿名組合にとってリスクとなります。

・流動性リスク

お客様の匿名組合出資への投資資金は、払込みを行った日から最終償還日までの間、その流動性に制約が課せられます。

・契約の解除期間の制限

当社のファンド(匿名組合)は、運用期間中は原則として契約の解除または出資持分の譲渡ができません。

【株式投資に係るリスク】

株価の変動により、投資元本を割り込む事があります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

【有価指数先物・オプション取引に係るリスク】

有価指数先物・オプション取引の価格は、対象とする日経平均株価指数の変動等により上下しますので、これにより損失が発生することがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、短期間のうちに証拠金の大部分またはそのすべてを失うことがあります。 株価指数先物取引は取引金額が差入れる証拠金の額を上回るため、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合には差入れた証拠金の額を超える損失が発生する可能性があります。 株価指数オプション取引の売り方は取引金額が差入れる証拠金の額を上回り、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合の損失が限定されていません。

【外国為替証拠金取引に係るリスク】

・価格変動リスク

外国為替市場は各国の経済環境、社会情勢、金利動向等により 24 時間常に変動しており、値幅制限もなく短期間で大きく変動する場合もあり、変動によっては損失を被るリスクがあります。また、その損失はお客様が当社に預託された額を超える可能性もあります。外

外国為替証拠金取引は元本や利益が保証された取引ではありません。

・レバレッジ効果によるリスク

外国為替証拠金取引は、総取引金額より小額な証拠金で取引ができレバレッジ効果によって大きな利益を得る機会があるとともに、逆に大きな損失を被る可能性もあります。また、その損失はお客様が当社に預託された額を超える可能性もあります。

・スワップ金利によるリスク

外国為替証拠金取引はスワップ金利高金利通貨を買建てた場合は受け取りとなりますが、高金利通貨を売建てた場合は逆に支払いとなります。それにともない新たな資金が必要になったり、自動決済（自動ロスカット）の水準が近くなる可能性があります。

・自動決済（自動ロスカット）のリスク

外国為替証拠金取引は通常、一定の間隔で行われる時価評価による純資産額が、取引証拠金の一定以下の状態で値洗いが更新された場合、未決済ポジションの全てが処分され、相場状況等によっては執行される価格が計算上の自動決済の水準から大きくかい離することがあり、預託した額を超える損失となる可能性もあります。

・損失限定注文（逆指値注文）のリスク

外国為替証拠金取引は値幅制限がないことから、逆指値注文は為替レートが一方向に急激に変動した場合や逆指値注文が週を越えて成立する場合、指示した価格から大きくかい離して約定することがあり、必ずしも損失を想定した額に留められるとは限りません。

・流動性リスク

外国為替市場では、通常高い流動性を示していますが、主要国の祝日や、ニューヨーク市場の終了間際、週始めの取引開始時等マーケットの状況次第ではレートの提示が困難になる場合もあります。その場合、お客様からのご注文を成立させることが出来なくなる可能性があります。また、天変地異、戦争、テロ、政変、各国政府による外国為替市場の管理政策の変更および規制等により、お客様のお取引が困難になる可能性もあります。

・OTC（相対取引）のリスク

取引所取引以外の外国為替証拠金取引はOTC取引(相対取引)であり、当該業者の信用状況によっては損失を被る危険性があります。また、取引業者が提示する為替レートは他の情報（テレビやインターネット等）とは同一ではなく、不利な価格で成立する可能性もあります。

【共通リスク】

・電子取引システムのリスク

当社又は取引業者において電子取引システムを利用した場合、当社および取引業者の通信機器故障、通信回線の障害、情報配信の障害、あるいは電子取引システムそのものの障害等により、一時的または一定期間、取引が不可能になる場合があります。また、取引は出来ても配信されるレート、情報が誤配および遅配により、実勢とはかけ離れたレートでの約定、および約定されたものが取消される可能性もあります。

・税制、関連法規の変更によるリスク

株式・有価指数先物・オプション取引・外国為替証拠金取引に係る税制および関連法規の変更等により、現状より不利な条件での取引となる可能性があります。また、契約期間中に匿名組合又は関係法人等に適用のある法令、税制及び政府による規制の変更があった場

合には、匿名組合は事業遂行に悪影響が生じる可能性や、匿名組合員又は関係法人等の税負担が増大し、その結果、匿名組合員の受領する分配金又は払込出資金の税負担考慮後の返還額に悪影響を及ぼす可能性があります。

・手数料、証拠金、スワップ金利の変更によるリスク

株式・有価指数先物・オプション取引・外国為替証拠金取引等にかかる手数料、証拠金、スワップ金利は、市場の状況、各国の金利動向等により、変更される場合があり、それにともない新たな資金が必要になったり、自動決済（自動ロスカット）の水準が近くなったりする可能性があります。

・信用リスク

当社又は当社の利用している取引業者に業務上の問題が生じ又は倒産等の財産の状況の変化があった場合、元本欠損が生ずる恐れがあります。

当社はお客様がいつでも当社に質問、相談、苦情を寄せることができるようお客様相談窓口を設けております。